

用語集

項番	用語	説明
1	番号法	「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）」のこと。
2	番号制度	「社会保障・税に関わる番号制度」の略称。
3	個人番号	住民一人ひとりに付与される、12桁の番号のこと。マイナンバーと同義。
4	特定個人情報	個人番号をその内容に含む個人情報（特定の個人を識別することができる情報）を指す。
5	基本4情報	氏名、住所、性別、生年月日の4つで、これらの情報を住基ネットで保有している。
6	住基システム	地方公共団体内に導入されている、住民基本台帳事務を処理するためのシステムのこと。
7	既存システム	各情報保有機関において、個人情報を保有・管理するシステム（住基システム、システム共通基盤等）を指す。
8	団体内統合宛名システム	地方公共団体で保有している既存システムの個人・法人データについて、業務横断的に宛名、住所、所在地等の情報の保持・管理を行うシステムのこと。
9	団体内統合宛名番号	地方公共団体で保有しているシステムの中で、個人や法人を識別するために付番されている番号のこと。地方公共団体内のみで用いられている番号であり、個人番号とは別のもの。

項番	用語	説明
10	住民基本台帳ネットワークシステム	市区町村の域を越えた住民基本台帳事務を行うため、各市区町村のシステムをネットワーク化したシステムのこと。住基ネット全国サーバー、都道府県サーバー、住基ネットCS（市町村CS）から構成される。
11	LGWAN	LGWAN（総合行政ネットワーク：Local Government Wide Area Network）とは、地方公共団体と国の機関等のネットワークを相互に接続する、行政専用のネットワークのこと。
12	中間サーバー	自治体は、保有しているシステムに個人情報情報を保存・管理しており、情報の照会依頼があった場合に情報提供を行う。このとき提供する情報を保管し、インターフェイスシステムと業務システムとの中継を行う機能を有するサーバー。
13	コアシステム（情報提供ネットワークシステム）	総務省が所管するシステムで、情報提供者、又は情報照会者からの求めに対し、連携の中継を行う。個人番号を直接ネットワーク上でやり取りするのではなく、“符号”をやり取りすることで、セキュリティの高い通信を実現する。
14	インターフェイスシステム（情報提供ネットワークシステム）	コアシステムと中間サーバーの接続を担う機能等を有する。
15	副本	情報提供を行う目的で、中間サーバーに保存されている特定個人情報のこと。中間サーバー上には個人を識別可能な情報を保存しないため、個人番号は含まない。
16	バッチ	一定量のデータを集め、まとめて一括処理を行う処理方式。または、複数の手順からなる処理において、あらかじめ一連の手順を登録しておき、自動的に連続処理を行う処理方式。